

飛翔

発行責任者
平塚MAC
池田忠宏



太陽光発電と

小型風力発電の現況

「太陽光発電と小型風力発電の現況」と題して栗原弘さんよりお話を戴きました。

尚、製品紹介はS社 堀内雅祐氏に解説して戴き合同の講演となりました。

内容は、地球温暖化対策のためのCO2削減を目指す、安全でクリーンな再利用可能エネルギー発電のうち、最近、太陽光発電に替わり得る小型風力発電について、既に国内展開、を視野に活動されている事例が紹介されました。

- ① への適合性(地震、台風、津波等々の影響)
- ② メンテナンス体制
- ③ ④ 企業力の継続性(事業撤退、倒産等)
- ⑤ 国との連携によるリスクの回避・など。

何れにせよ将来を見据えた電源ミックスに占める再生可能エネルギーの自立化(風力発電、太陽光発電、地熱発電など)は必至と考えられるので、栗原さんの更なる活躍と共に本件に関する有益な情報を期待したいと思います。

大内 賢一 記

料理を楽しむ会

簡単に出来る一品料理を習いたい

七月十九日中央公民館調理室で十五名が参加して開催されました

今回、最初に申し込みを戴いたのは初参加の園部さんでした。その園部さんからは次のような感想を戴きました。

「私は以前から気軽に入れる料理教室がないか探していました。平塚MACにあると聞き、参加しました。参加して楽しかったです。一番勉強になったのは、材料の量の回り方が良く解りました。NHKの九時二十分からのピギナーキッチン様の簡単な手順でできる一品料理を習いたいです。テレビではこんな料理が出来たらと思いついて見たいです。」

今後の「料理を楽しむ会」も皆様の意見を取り入れながら、より多くの皆様が増加したいと思う会にしてゆきたいと思っております。宜しくお願い致します。

料理を楽しむ会 担当 記

次号の発行は
九月二十七日です

平塚MAC学習会

会員と共に学ぶ

フレッシユな二人の半生と最新技術の紹介

今年度、第二回目の平塚MAC学習会は七月十九日、ひらつか市民活動センターにおいて「会員と共に学ぶ」が例年になく猛暑に関わらず二十七名が参加して行われました。

講師は平成二十九年入会の江藤史雄さんと平成二十七年入会の栗原弘さんのフレッシユな方、二人の講演となりました。

心に残っている出来事と

人との出会い

江藤さんの「心に残っている出来事」ですが、どんな展開になるのか興味をもちながら聞いておりました。自代を楽しんだエピソードを交えて話されました。

高校・大学時代は、いろいろな部活動を体験、青春時代を楽しんだエピソードを交えて話されました。

かなり社交的行動もあった出会いを中心に物語調に話されました。

先ず、社会に出るまでの話を・・・小・中学校は転向の回数が八回もあった割には、楽しい生活を過ごしま

じるものがあり、自分と比較され同感したのではないでしょうか。

そして最後に、退職後平塚に移住して以降の生活環境や楽しみを見つけての体験など身近な話をされ、何より「人との出会い」をキーワードに楽しい生活と結んで終わりました。

池田 忠宏 記

- ① 投資金額が大きく投資効率が不安定(売電価格の低下傾向)
- ② 日本の風土と自然災害